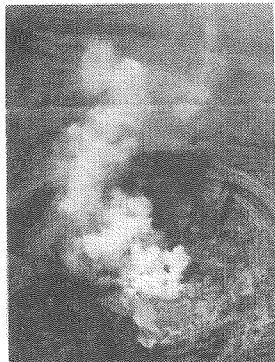


1

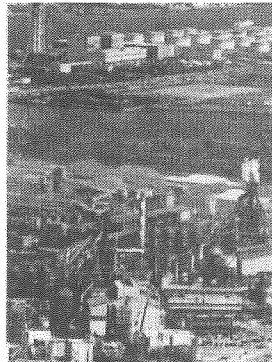
2009年4月、読売新聞創刊135周年を記念して、新時代の景観を選ぶ「平成百景」が決定しました。そのうち12か所の景観写真と、それらに関する説明文A～Lについて、あとの問いに答えなさい。

(「読売新聞2009年1月10～15日」より。記事の一部を問題作成のために省略したり、表現を変えています。)

A



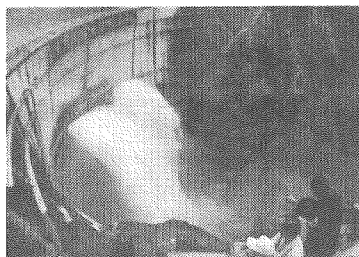
B



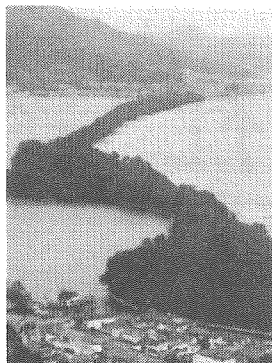
C



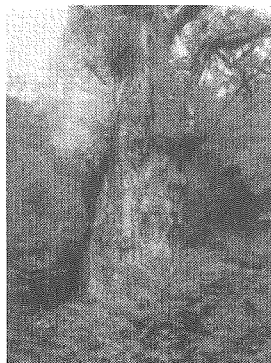
D



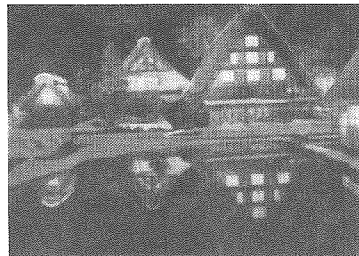
E



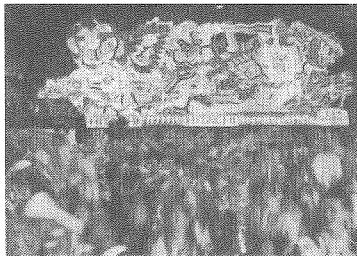
F



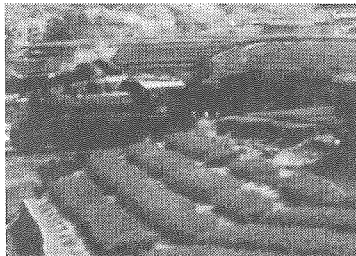
G



H



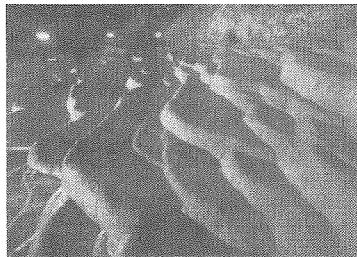
I



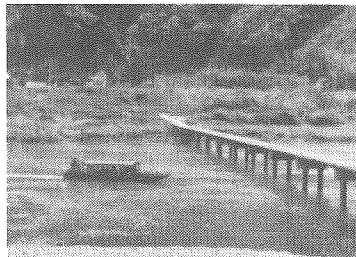
J



K



L

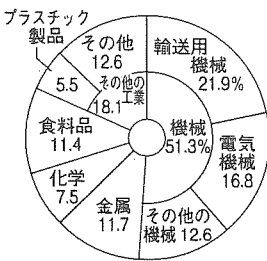


- A: 約9万年前に形成された世界最大級の 1 を抱え、日本有数の活火山・中岳など阿蘇五岳がそびえ立つ雄大な風景が人気である。春には「大火文字焼き」を行う。
- B: 高度経済成長を担った①国内有数の工業地帯である。近年は、まばゆく光り輝く工場群が醸し出す夜景鑑賞が人で、クルーズ船も運航している。
- C: 2 条約に登録されている日本最大の湿原で、タンチョウなど様々な鳥類や希少な野生生物が生息する。失われた湿原の再生事業も進められている。
- D: 日本最大級の水力発電ダムである。ダムの高さ186mは日本一で、総貯水量は約2億m³である。6月から10月まで行われる放水は迫力満点で、ダムに向かう途中の立山黒部アルペンルートも見どころが多い。
- E: 宮津湾を分かち約8000本の松が茂る全長3.6kmの砂嘴である。地元は、砂の流出を食い止めようと努力しているとともに、波に削られてやせた砂浜と枯死が進む松林の再生にも取り組んでいる。
- F: 樹齢2000年以上で、樹高約25mを誇る。確認されている中で最大の屋久(縄文) 3 である。神々しい雰囲気、屋久島の豊かな自然を代表する存在である。
- G: 白川郷や五箇山の集落で見られる、②独特な茅葺き屋根の家屋群である。昨年3月、ミシュランの旅行ガイドでも紹介された。
- H: 武者などを描いた山車灯籠が練り歩くみちのくの短い夏を彩る祭りである。代表的な「青森 4 」では、灯籠の白熱灯を蛍光灯に替えるエコ化も進んでいる。
- I: 大井川沿いの大井川本線をSLが走る。国内唯一のアプト式軌道(線路)がある。車窓から[あ]畑、奥大井の山なみを望む。昭和の面影を残す木造駅舎もあり、鉄道ファンに根強い人気を誇る。
- J: 山古志村の山の斜面に 5 や棚池が幾重にも連なる。2004年の新潟県中越地震で一部が崩れたが、ほぼ復旧した。山腹ののどかな光景は「日本の原風景」と称されている。
- K: 石灰岩でできた日本最大の 6 台地である。地下に鍾乳洞が広がり、不思議な自然の造形が楽しめるとともに、そのうちの一つ「秋芳洞」は、観光開発されてから昨年で100周年を迎えた。
- L: 本流に大きなダムがなく、川魚やカヌー遊びが楽しめる人気の「日本最後の清流」である。③増水時に水没する沈下橋もある。5市町にまたがる流域は昨年2月、国の重要文化的景観に選ばれた。

問1 空欄 1 ～ 6 にあてはまる語句を、各景観写真を参考にしながら答えなさい。ただし、 5 は漢字で答えなさい。

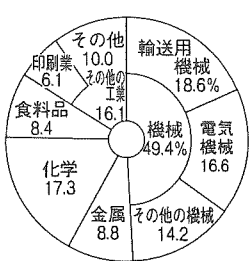
問2 下線部①について、日本最大の重化学工業基地だった京浜工業地帯に再び注目が集まっています。コンビナートは見学ツアーが押しかける新たな景観スポットと化し、本業でも新エネルギーの開発が始まっています。次の円グラフと表は、三大工業地帯、ならびに関東内陸工業地域の工業生産額の割合とその内訳を示したものです。京浜工業地帯にあてはまるものを、ア～エから選び、記号で答えなさい。

ア



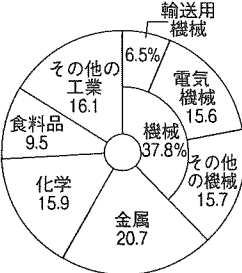
	億円
機械工業	158 953
うち輸送用機械	67 925
うち電気機械	51 853
金属工業	36 149
うち鉄鋼業	8 919
食料品工業	35 245
化学工業 ¹⁾	23 256
プラスチック製品	16 943
印刷業	11 382
紙・パルプ工業	7 084
よう業	5 462
ゴム工業	3 404
せんい工業	2 896
合 計	309 559

イ



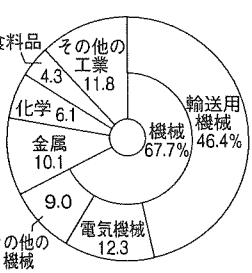
	億円
機械工業	152 573
うち輸送用機械	57 459
うち電気機械	51 266
化学工業 ¹⁾	53 458
金属工業	27 158
うち鉄鋼業	10 683
食料品工業	25 799
印刷業	18 776
プラスチック製品	6 243
よう業	6 096
紙・パルプ工業	4 244
ゴム工業	2 900
家具製造業	2 066
合 計	308 606

ウ



	億円
機械工業	118 638
うち電気機械	48 968
うち輸送用機械	20 446
金属工業	64 935
うち鉄鋼業	31 842
化学工業	49 865
食料品工業	29 974
プラスチック製品	10 945
印刷業	8 611
紙・パルプ工業	7 316
せんい工業	5 737
よう業	5 461
ゴム工業	2 933
合 計	314 084

エ



	億円
機械工業 ¹⁾	370 513
うち輸送用機械	253 870
うち電気機械 ¹⁾	67 146
金属工業	55 335
うち鉄鋼業	26 632
化学工業	33 654
食料品工業	23 774
プラスチック製品	20 451
よう業	11 559
ゴム工業	6 480
せんい工業	4 951
紙・パルプ工業	4 697
印刷業	4 678
合 計	547 337

※注：1) 一部、生産額にふくまれていない工場がある。
(いずれも2006年/『表とグラフでみる日本のすがた2009』より)

問3 下線部②について、景観写真Gの家屋はなぜ屋根の角度が急なのですか。その理由を、この地域の自然環境に触れながら説明しなさい。

問4 次の表は、工芸作物の多くとれるところを示したものです。説明文1中の空欄 [あ] にあてはまる工芸作物の生産統計を、ア～エから選び、記号で答えなさい。

ア

県の名	万 t
沖 縄	85.0
鹿児島	65.0
全 国	150.0

イ

県の名	t
熊 本	4 191
宮 崎	3 805
青 森	3 676
岩 手	3 674
鹿児島	2 705
福 島	2 530
沖 縄	2 129
長 崎	2 082
茨 城	1 885
全 国	37 803

ウ

県の名	t
静 岡	39 900
鹿児島	24 100
三 重	7 620
宮 崎	3 830
京 都	2 970
奈 良	2 530
福 岡	2 330
佐 賀	1 930
熊 本	1 740
全 国	94 100

※注：全国にはその他の県をふくむ。エの全国は主産県の合計。
(いずれも2007年/『表とグラフでみる日本のすがた2009』より)

問5 下線部③について、沈下橋の特徴を説明した文として正しいものを、次の文ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 観光船で遊覧ができるようにするため、橋げたがない。
イ 観光船で遊覧ができるようにするため、欄干（手すり）がない。
ウ 流木などが引っかからないようにするため、橋げたがない。
エ 流木などが引っかからないようにするため、欄干（手すり）がない。

問6 景観写真D・Eが撮影された都道府県の位置を、次の白地図中の1～6からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えなさい。



問7 景観写真A～Lのうち、人類共通の宝物である世界遺産に登録されているものを2つ選び、記号で答えなさい。

2

みなさんは狂歌や川柳を知っていますか。狂歌は、和歌の形式でことば遊びなどを楽しむ歌で、川柳は俳諧の形式で世の中を皮肉たっぷりにうたったものです。イメージできましたか。

さて、理子さん、数一くん、宝仙先生の3人は、以前、社会の授業で勉強した江戸時代の改革以降の狂歌や川柳について話をしています。次の会話を読んで、あとの問いに答えなさい。ただし、漢字で答えるべきところは、漢字で答えなさい。

理子さん：先生。この前の狂歌と川柳の授業、すごくおもしろかったです。

数一くん：うんうん。一つの単語に二つの意味が隠れていたりして、本当は社会を風刺しているというのが、おもしろいです。

宝仙先生：そうだね。では、復習をしてみようか。「役人の子はにぎにぎをよく覚え」という川柳を覚えているかな。

理子さん：はい、覚えています。(1)の政治を風刺したものですよね。

宝仙先生：そうだね。「にぎにぎ」というのでわかるよね。

数一くん：「にぎにぎ」は、 A を表しているんですしたよね。上手だなあ。

理子さん：私は「世の中に蚊ほどうるさきものはなし ぶんぶというて夜もねられず」という狂歌が印象的です。蚊のぶんぶんという羽音と(2)の行った B をかけているのがすごいなあと思いました。

宝仙先生：そうだね。江戸時代の人の粋な感じが伝わってくるね。「白河の清きに魚もすみかねて もとの濁りの田沼恋しき」という狂歌も、(1)と(2)のことを上手に表しているよね。

理子さん：はい。(1)の C という政治の特徴が伝わってきます。

数一くん：江戸時代、日本を変えた(3)の来航についても狂歌が読まれていますよね。確か、「泰平のねむりをさます上喜撰 たった四はいで夜もねられず」。上喜撰と D をかけているところとか、四はいと E をかけているところとかで当時の人々の様子が伝わってきます。

宝仙先生：授業では教えなかったけれど、(3)の来航についてはもう一つあるんだよ。「陣羽織異国から来て洗いはり ほどいてみればうらが大変」。わかるかな。

理子さん：「うらが」って陣羽織の「裏が」ってことですよ。あと…うーん。あ！(3)が来航した F のことだと思います。

数一くん：「陣羽織」にも何か意味がある気がするのですが…わからないなあ。

宝仙先生：難しいかもしれないね。「陣羽織」は(3)を表しているんだよ。

数一くん：そういうことか!! やっぱ狂歌や川柳っておもしろいし奥深いなあ。

問1 空欄(1)～(3)にあてはまる人物名を答えなさい。

問2 A ～ F にあてはまる語句や文章を次のヒントをもとにして答えなさい。

なお、A、Cは文章で、B、D、E、Fは語句で答えること。

A …「役人の子」が行う動作。役人(親)がとる行動を真似している。

B …「ぶんぶ」が表す政治の特徴。

C …「にぎにぎ」と「もとの濁り」をもとに考えよう。

D …(3)が何で日本にやってきたか。

E …(3)がどのくらいの規模で日本にやってきたか。

F …(3)が日本に上陸した場所。

問3 江戸時代の改革である(あ)享保の改革、(い)寛政の改革、(う)天保の改革について、あとの問いに答えなさい。

①(あ)～(う)に関係するものをA群・B群からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

A群：ア 目安箱を設置した。

イ 株仲間を解散させた。

ウ 朱子学以外の学問を禁止した。

B群：I 江戸に出ていた百姓を、強制的に村へ帰した。

II 青木昆陽のすすめでさつまいもの栽培を奨励した。

III ききんに備えて村で米をたくわえさせた。

②(あ)～(う)が行われた順に並べられているものを1つ選び、記号で答えなさい。

i (あ)→(い)→(う)

ii (あ)→(う)→(い)

iii (い)→(あ)→(う)

次の沖縄に関する文章をよく読んで、あとの問いに答えなさい。

沖縄県は、洋上に点在する①有人島が41島あり、九州地方の（ A ）県の55島に次いで二番目に多い島嶼県です。気候は、亜熱帯性気候を含み、貴重な動植物の宝庫になっており、「②東洋のガラパゴス」と呼ばれることもあります。この沖縄は、わずか数百年前までは「（ B ）王国」という独立国でした。日本本土とは異なる独自の文化をはぐくみ、現在では貴重な観光資源にもなっており、世界遺産に登録されているものもあります。他にも異国情緒あふれる芸能の島として、多くの観光客を楽しませています。2000年7月には名護市で③主要国首脳会議が開催され、海外からの観光客も増加しています。

ところで、その歴史の中で、（ C ）、アルゼンチンをはじめボリビア、ペルーなど南米諸国に多くの移民を送り出してきた事実はあまり知られていません。大正から昭和のはじめといった時期がほとんどでしたが、戦後も経済的な困窮の中で多くの人々が海外移民となりました。2008年に日本移民100年を迎えた（ C ）では、日系移民の約8割を占めています。

沖縄は戦禍の傷を今なお残す島でもあります。太平洋戦争では、沖縄は地上戦場となり、10万人を超す④県民、9万人を超す日本軍兵士、1万人を超す米軍兵士ら、合わせて20万人余が犠牲となりました。戦争が終わった後も、米軍による占領統治が行われました。日本本土は（ D ）年には日本国憲法が公布され、⑤1951年には（ E ）平和条約が締結され、翌52年4月28日に平和条約が発効しました。この時点で日本は米軍の占領を解かれ、独立した主権国家として再スタートを切りました。しかし、沖縄は1972年5月15日まで27年間にわたり米軍による占領が続きました。そして、現在も普天間基地移設問題に代表される⑥米軍基地問題など多くの問題を残しています。

問1 空欄（ A ）～（ E ）にあてはまる語句や数字を答えなさい。

問2 下線部①について、沖縄で最も大きい島である沖縄本島より面積が大きい島が北方領土に二島あります。この二島の名前を漢字で答えなさい。また、北方領土をめぐる領有権問題がある国名を答えなさい。

問3 下線部②について、ガラパゴス諸島は、太平洋東部の赤道直下にある火山島で、この島々独特の生物が多数生息することで有名です。この地に生物の観察に訪れ、ここでの観察結果をもとに進化論を唱えたイギリスの博物学者の名前を答えなさい。

問4 下線部③について、この会議の別称をカタカナで答えなさい。また、参加国としてあてはまらない国を次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア フランス イ ドイツ ウ イギリス エ オランダ

問5 下線部④について、犠牲となった民間人の中には学生たちもいました。負傷した兵士たちの看護にあたった女学生たちの慰霊碑の名前を答えなさい。

問6 下線部⑤について、同年に平和条約と同時に締結された、日米両国間の軍事的協力関係を定めた条約名を答えなさい。

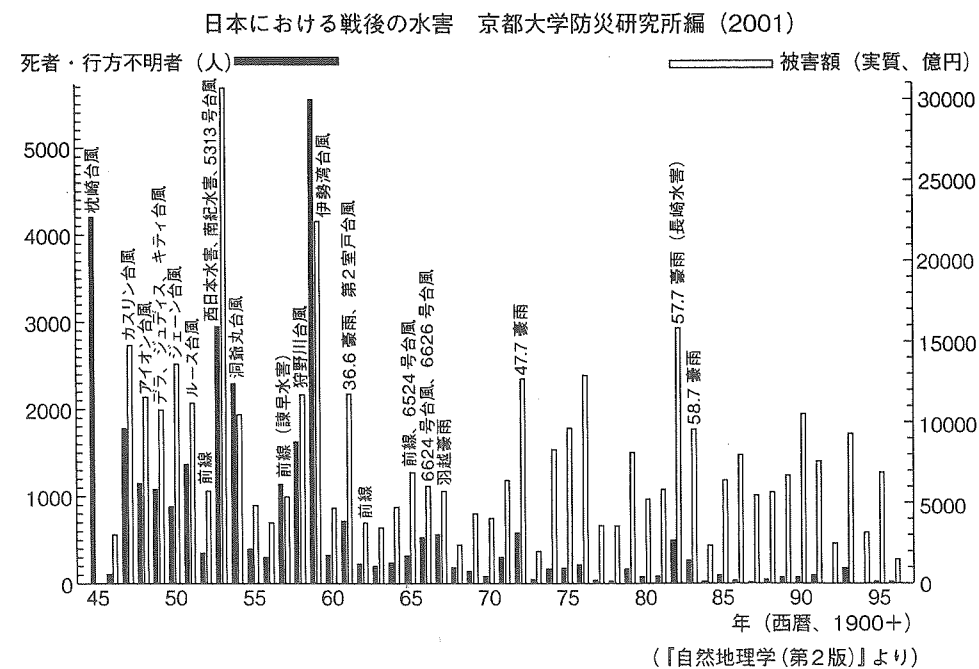
問7 下線部⑥について、基地がなくなると困る人々も沖縄にはいます。どのような人々か、困る理由もあわせて説明しなさい。

日本の水害に関する次の文章をよく読んで、あとの各問いに答えなさい。

日本における戦後の水害の実態をまとめた下のグラフを見てみると、人的被害（死者・行方不明者）、物質的被害（被害額）ともに、太平洋戦争直後の1940年代後半から1950年代にかけて最も多いことがわかります。中でも1959年9月の①伊勢湾台風による水害は、死者・行方不明者が5000人を超える日本の水害史上最大のものでした。この時期に水害が集中した理由としては、日本に襲来した強大な台風が多かったという自然要因の他、日本の社会的背景として、戦争によって国土が荒廃して、災害を受けやすかったこと、および十分な防災体制が整っていなかったことなどが考えられます。

一方、高度経済成長期を迎える1960年代以降は、それ以前に比べて②水害による人的被害は著しく減少します。1990年代以降になると、都市部の集中豪雨が地下施設の浸水を引き起こすケースが増えてきました。このような地下浸水を伴う都市型水害の背景には、いくつかの人為的要因が関わっています。例えば、短時間に降雨が集中するため、③保水能力の低下などの理由により、十分な排水が不可能となり、道路が冠水したり、あふれた水が地下に浸入するなどの被害が生じています。都市部で顕著になっているヒートアイランド現象によって集中豪雨が発生しやすくなったことも、都市型水害の発生の背景にあります。

このような地下浸水に象徴される都市型水害を防ぐ対策や④ヒートアイランド緩和のための工夫が積極的に行われています。



問1 下線部①の伊勢湾台風は、伊勢湾に面している濃尾平野においても大きな被害をもたらしました。この濃尾平野にみられる水害を防ぐため周囲を堤防で囲まれた集落のことを何といいますか。また、この地域を流れる「木曾三川」とよばれる3つの河川名をそれぞれ漢字で答えなさい。

問2 下線部②の理由として考えられることを1つあげなさい。

問3 下線部③について、都市部では降った雨が地中にしみ込まず、地表をそのまま流れるということが多くみられます。その理由を説明しなさい。

問4 下線部④について、どのような工夫がなされていますか。例を1つあげなさい。

問5 グラフから読み取れることとしてふさわしくないものを、次のア～ウから選び、記号で答えなさい。

ア 1940年代後半から1950年代にかけては、台風による大規模水害が多発し、大きな人的・物質的被害を出した。

イ 1960年代から1970年代にかけては、以前と比べ人的被害は減少したが、物質的被害は増大した。

ウ 1990年代以降は、人的被害はかなり減少したが、水害そのものは毎年のように発生している。